

こころの健康・生き方について考える

森田正馬没後80年記念講演会



【日程】7月15日(日)午後1時半～5時(1時開場)
【会場】墓前祭のいちふれあいセンター▼記念講演会＝県民文化ホール(オレンジ)

【内容】中山和彦氏(東京慈恵会医科大学名誉教授)「森田正馬の人となり・その業績」▽溝渕博彦氏(NPO高知文化財研究所代表)「森田正馬の人生とその提言」

田正馬生家の価値と保存活用▽奥村典彰氏(NPO法人生活の発見会)「森田療法を日常に役立てる」実践体験談▽帚木蓬生氏(作家・精神科医)「生きる力」森田正馬の15年の提言



7月15日 県民文化ホール

高知の生んだ精神医学者・森田正馬の没後80年にあたる今年、博士の功績を顕彰する講演会を開催します。精神分析のフロイトと並び称される博士の創出した「森田療法」は、日進月歩の医学界にあって、今もなお神経症やうつ病に苦しむ人を治療する精神療法として世界的に高く評価されています。

「こころの健康」について県民の関心を高める内容で、ベストセラー作家でもある精神科医の帚木蓬生氏の特別講演もあります。ぜひご来場ください。

共催

主催

森田正馬没後80年記念事業会

高知県、香南市、
高知県教育委員会、
香南市教育委員会、
香南市社会福祉協議会、高知新聞社